

# JR 姫路駅「銀の馬車道」再現事業 仕様書

## 1 委託業務名

J R 姫路駅「銀の馬車道」再現事業

## 2 業務の目的

明治9年、フランス人技師の指導の下、飾磨津(現姫路港)～生野鉦山の間約49kmを結ぶ“日本初の高速産業道路”として整備された「銀の馬車道」は、完成から約150年が経った現在、道の大部分が国道や県道に変わっており、一部を除いては実物を見ることができず、「銀の馬車道」の実体を認識しづらい状況となっている。

このため、人々の理解や訪問の動機付けに結びつけることを目的として、かつてJ R 姫路駅構内近辺を通過していた「銀の馬車道」を現代風に表現し、多くの通行人に対し視覚的なアピールを行い銀の馬車道エリアへの来訪に結びつける。

## 3 業務内容

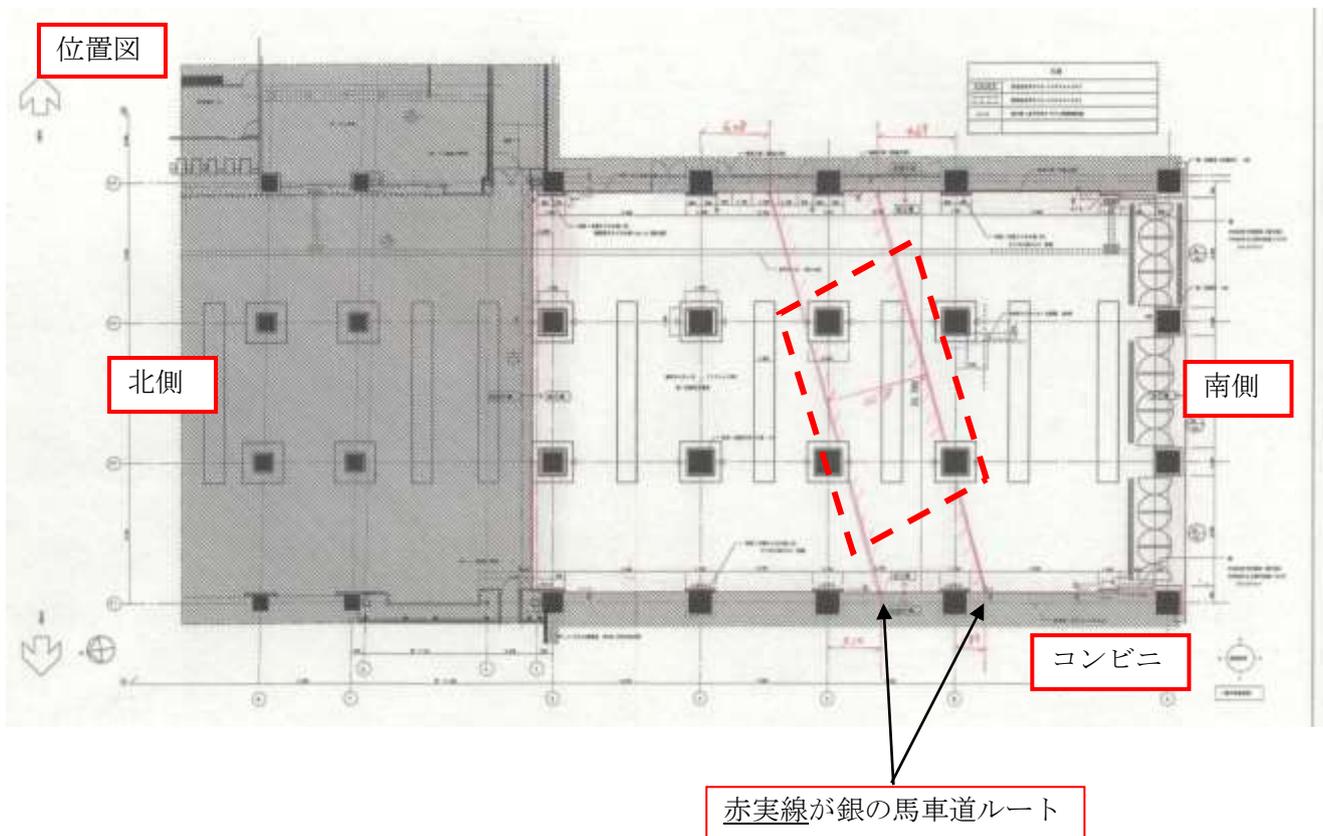
かつてJ R 姫路駅構内近辺を通過していた「銀の馬車道」を現代風に表現し、JR 姫路駅中央コンコース構内の床面にフロアシート等を設置する。

## 4 契約期間

契約締結日から令和7年3月末まで

## 5 設置場所

JR 姫路駅中央コンコース構内



## 6 仕様

①フロアシート等のデザイン製作から設置

②数量

1箇所

③サイズ

位置図の赤点線囲み内で、提案による。

④材質ほか

剥がれや、めくれ等が生じないように留意すること

表面は平坦とし、通行人が滑らない、また躓かないよう安全面に留意すること

滑り抵抗係数(C.S.R)は水+ダスト配布状態、清掃・乾燥状態とも0.5以上から0.9程度とすること

最低1年の耐久性を担保すること

⑤デザイン

通行人に対し、アイキャッチを促すようデザインすること

「銀の馬車道」の歴史やストーリーを考証のうえデザインすること

デザインやテキストを通じて「銀の馬車道」が姫路駅構内(位置図参照)を横断していた事が伝わる工夫をすること

写真撮影スポットとして、通行人が思わず情報発信したくなる工夫をすること

※デザインは2案提出すること

※デザイン案にQRコードを入れないこと

⑥デザイン修正・校正

製作過程で、関係各所からデザイン修正が生じた場合は対応すること

⑦製作から設置過程で、関係各所との連絡調整や、図面作成、申請書類等の関連文書作成や提出等を行うこと

⑧設置作業について関係各所の規程や条件に従うこと

⑨設置作業について令和7年3月末までに終えること

⑩事業の終了後、実施報告書を提出すること

## 7 委託上限額

2,400千円以内(税込み)

## 8 著作権

デザイン、画像等、今回の契約に係る著作権は、銀の馬車道ネットワーク協議会(事務局:兵庫県中播磨県民センター県民躍動室県民課(産業観光担当))が所有し、加工及び2次利用できるものとする

## 9 留意事項

仕様書に定めのない事項については、委託者、受託書協議のうえ定める。仕様書の疑義についても同様とする

## 10 連絡先

銀の馬車道ネットワーク協議会事務局 担当:高橋、高井

(兵庫県中播磨県民センター県民躍動室県民課(産業観光担当))

〒670-0947 兵庫県姫路市北条1-98

TEL:079-281-9059 FAX:079-285-1102